

2008/8/7

■冬は終わり

■ビクトレーラー

すごい荷物を積んだトレーラー 8 台が Grootfontein を通り抜けました。

荷物は、トレーラーの荷台からはみ出るくらい。

制限時速は 50 キロ。そして、前後には警察のパトカーが付きっ切り。

ナミビアの WalvisBay という町から、この先、ジンバブエ、ザンビア、アンゴラへと向かうそうです。

平日のみの運転で、日中のみ。

昨夜は、Grootfontein で、夜を迎えたのです。

そのトラックの中を見せてもらいました。

車の中で生活が出来る感じでした。(日本の大型トラックも一緒ですね。)

ただ、荷物は何かと聞いたのですが、機械だと言っただけで詳しい情報は教えてくれませんでした。

木枠に納められていて、中は外から見ても何なのか分かりません。

そして、今朝 6 時に Grootfontein を出発していきました。

まるで何かの行進の様でした。

■冬は終わり

The winter is over. とナミビア人が言った。

まだ、朝夕は少し肌寒いですが、徐々に暖かくなりつつあり、日中は痛いほどの日差しが当たる。

一時は、どのくらい寒くなるのか分からずに恐れていた感があるが、

終わってみれば、こんな物かと言う思いである。

日本に比べれば、全然寒くは無かった。

■メールへの添付

例えば、Word をメールに添付する時どうするか。

今は、Web メールとか使っているケースが多いから、メールの画面から添付する方が多いのでは無いかな。

何人かの添付方法を見て、そうでも無いのかと思った。

Word の場合、Word の送信からメール送信を選択して、添付する。

調べてみたら、意外と、Microsoft の推進方法みたいだ。(手間が省けるみたいだ。)

これは、メールソフトを使っていないと利用できない。

そして、メールが送れ無いと言う苦情が来た。

そう、あらかじめ、何のメールソフトを使うのか登録しておかないといけないのだ。

(当たり前なのだが・・・)

セッティングは、コントロールパネル→インターネットオプション→プログラムで

Outlook を使うなら、Outkook を選択しておく必要がある。

■製粉

Grootfontein には、シングルクォーターズと言う建物があります。
日本の集合住宅みたいな感じで、一つだけ部屋があります。
一つの部屋しかありませんが、そこに家族で住んでいたりもします。
quarter には宿舎と言う意味があります。(複数形で利用)

いわゆる、貧困層が集まっている所です。
敷地無いには、共同トイレ、共同シャワーが設置されています。

そこを歩いていると、面白い物を色々と見ることが出来ます。
パンケーキを売っていたり、肉を焼いて売っていたり、スープを作っていたり。
たまたま、コーンを製粉しているのを見つけました。

餅を付くときの様うすに、コーンを入れて、棒で突付きます。
力が要る作業ですが、女性がします。
近くに男性は、いっぱい座っていましたが。(たぶん女性の仕事なのでしょう。)

試しに、やらせてもらいました。
コツは、リズムカルに突付くのが良いみたいでした。

■そして、かりんとう

また、別の同僚(またも男性)から、「Sweet は無いか」と言われました。
かりんとうの事を言っているのです。
味が忘れられなくて、食べたいと言う事でした。